

## 複合材料応用研究センター報告の発刊にあたりて

金沢大学複合材料応用研究センター長 榑 場 重 正

本複合材料応用研究センターは、昭和46年本学工学部創立50周年を記念して材料研究所の設置が計画されたのを機に、関係機関のご援助と全学的なご後援の下で、取敢ず昭和53年、全国的にも新しい試みとして、土木建設系の複合材料の応用研究を主体とした金沢大学複合材料応用研究センターとして発足しました。

爾来、1ヶ年、センターとして鋭意研究を進め、これまでの業績も含めこの一年間に学会などにその成果を発表して参りました。

センターではこれらの成果を集約するとともに、今後のセンターの発展に寄与するため、ここに金沢大学複合材料応用研究センター報告を発刊することに致しました。

しかしご存知のように複合材料は多岐にわたり、本学においても工学、医学、理学等多方面において複合材料の研究が盛んに行われております。本センターもこれら各分野を総合した学際的な研究センターとしての発展を期するため、現状に加うるに医療材料系、機械プラント用材料系、複合材料応用物性系、複合材料開発系の4系列を考え、合計5系列として完成させるべく、本報告の編纂に当っても関係系列の研究成果を集約して居ります。何卒本学における複合材料の研究態勢を充分ご認識いただき、これら研究成果を学内外に広く利用されて、複合材料の研究発展に寄与するとともに、本センターの発展に益々のご支援のほどをお願い申し上げます。